

JAY[®]

JAY J2ディープ コントゥア クッション

JAY[®] J2ディープ コントゥア クッション

取扱説明書

お客様への重要なお知らせ

- お知らせ：** この取扱説明書は、フォームクッション製品を使用する際の説明が記載されています。この情報は、本製品をお使いになる方にお伝えしなければなりません。この取扱説明書は、エンドユーザーの方に必ずお渡しください。
- 提供者：** この取扱説明書は、本製品をお使いになる方に必ずお渡しください。
- ユーザー：** 本製品をお使いになる前に、この取扱説明書をすべてお読みになり、大切に保管してください。



A. 適切なクッションを選びましょう

JAYクッションがお客様のニーズに合っているかどうかは、シーティングやポジショニングの経験が豊富な医師やセラピストなどの臨床医にご相談されることをお勧めします。クッションの取り付けは、サンライズメディカルの正規販売店で行ってください。

B. 頻繁に座圧を確認してください

JAYクッションは、座り心地と姿勢をサポートするために設計されています。ユーザーは、赤みが出ていないか、毎日肌を確認する必要があります。組織破壊の臨床指標は、皮膚の赤みです。肌に赤みが出た場合は直ちにクッションの使用を中止し、医師またはセラピストに相談してください。

C. この取扱説明書を繰り返し見直してください

本製品をご使用になる前に、お客様およびお客様を介助する方は、この取扱説明書をすべてお読みになり、すべての指示に必ず従ってください。習慣になるまで、注意事項を頻繁に確認してください。

D. 警告

「警告」という言葉は、あなたや他の人に重傷を負わせたり死亡させたりする可能性のある危険や安全でない行為を意味します。

E. 一般的な警告事項

警告

この取扱説明書を読まず、理解していない状態で、この製品を取付けないでください。警告、注意、指示を理解できない場合は、資格のある医師や代理店に相談してください。

警告

Velcro®（ベルクロ）のオスメスを、長時間 水分と接触させないでください。接着剤を劣化させ、Velcro®（ベルクロ）がクッションを固定できなくなる原因となります。

警告

車いすにクッションを設置すると、車いすの重心に影響を与える可能性があります。誤った取り付けをすると、車いすが後方に傾き、けがをする恐れがあります。クッションを追加した後の安定性を高めるために、転倒防止や 下肢切断用車軸アダプター金具の追加が必要かどうかを常に評価してください。

警告

クッションの種類に関わらず、長時間座る前には一度数時間試してみ、圧がかかっている赤い部分ができているか、臨床医が肌を確認する必要があります。肌の赤みを定期的にチェックする必要があります。組織破壊の臨床指標は、皮膚の赤みです。肌に赤みが出た場合は直ちにクッションの使用を中止し、医師またはセラピストに相談してください。

警告

JAYのクッションは、圧を軽減するように設計されています。しかし、座圧を完全になくしたり、褥瘡を防いだりできるクッションはありません。JAYクッションは、適切な食事や清潔さ、定期的な除圧の解消など、良好なスキンケアの代わりになるものではありません。Velcro®（ベルクロ）がクッションにしっかりと固定されていることを確認してください。

警告

伸びきった座シートの上に、クッションを使用するのは避けてください。伸びた座シートでは、クッションを十分に支えることができず、不適切な姿勢になることがあります。伸びきった座シートを交換するか、J2ディープ コントゥア ソリッドシート インサートまたはJ2ディープ コントゥア クッション ソリッドドロップ シート付き を購入してください。ソリッド ドロップ シート付きは、クッションと一体型の設計で、車いすの座シートの代わりになります。

警告

伸びきった背布の使用は避けてください。伸びた背布では、体を十分に支えることができず、不適切な姿勢になることがあります。伸びている背布を交換するか、サンライズから自分に合ったバックサポートを購入してください。これらの製品の無料デモンストレーションについては、正規代理店にお問い合わせください。

F. クッションを守るために

警告

クッションを鋭利な部分に当たったり、過度の熱や直火にさらしたり、氷点下の温度や直射日光などの環境に長時間さらさないようにしてください。

クッションを 5°C以下の温度で一晩屋外に放置しないでください。クッションは室温に戻してから使用してください。極端に冷たいものや熱いものの上に座ると、皮膚にダメージを与えることがあります。

G. 障害物

警告

臀部とクッションとの間に障害物がないことを確認してください。障害物があると、製品の効果が低下や、ユーザーに不要な圧力がかけたりします。

H. カバーの向き

警告

製品は必ずクッションカバーを上にして使用してください。カバーが正しく使用されていないと、クッションの効果が低下や、効果が得られない可能性があり、皮膚や軟部組織を傷つける危険性が高まります。

JAY® J2 ディープ コントゥア クッション

J2 ディープ コントゥア クッションは、床ずれ（褥瘡）のリスクが極めて高いクライアントに使用を目的とする臨床医向けに開発されました。J2 ディープ コントゥア クッションは、あなたが長年待ち望んでいた最小限のメンテナンスで高度な皮膚の保護と安定性を提供するために設計されています。

J2ディープクッション構成部品



設定、調整、お手入れ

JAY® J2ディープ コントゥア クッションの適合

1.ユーザーが座っていない状態でのクッションの初期設定

座ったときの腰の幅に合わせてクッションを選びます。クッションの長さは、座っている人の膝の裏から 1～2インチ（2.5～5cm）以内になるようにしてください。クッションを車いすの後部に置きます。その時、素材識別タグとフルイドパッドは後方に向けるようにします。正しく設置すると、車いすの後ろ側にお尻がくるようになります。座骨が、クッションのシートウェル（くぼみ）にあるJAY Flow™（フロー）フルイドパッドの中央にくるようにします。

フットレストを適切に調整することで、座り心地が良くなり、圧が一点に集中するのを緩和できます。フットレストを調整して、足がクッションの上にとしっかりと、しかし快適に乗るようにします。

注意：車いすのシート幅を参考にしてクッションの幅を決めないでください。クッションが適切に適合できていないと、体圧分散クッションの性能や身体サポートに悪影響を及ぼす可能性があります。

J2ディープクッションの底付き感を確認してください

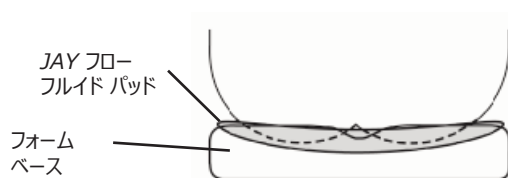
J2ディープクッションの底付きは、座骨の下のフルイドが寄って少なくなってしまう、フォームベースの上に座っている状態になったときに起こります。非常に痩せている人、リクライニング車いすを使用している人、座っているときに猫背になる人、幅の広すぎるクッションを使用している人などに発生することがあります。

底付きが起こると、坐骨や尾骨にかかる圧力が高くなり、床ずれ（褥瘡）のリスクが高まります。

底付きを確認するには、カバーを外してクッションに1～2分間座ってください。座った時のフルイドの形を崩さぬように、クッションから体を起こしたり、降りたりします。（または、誰かに手伝ってもらいます）座骨と尾骨が位置していたパッドの窪みを押してみます。押したときに、クッションベースとフルイドの間が、最低でも1/2インチ（1cm）なくてはなりません。

クッションが適切に配置され、フットレストが適切に調整されているにもかかわらず、1/2インチ（1cm）以上のフルイドがない場合は、底付きしていることとなりますので、そのクッションは使用しないでください。底付き感がある場合は、クッションの使用を中止し、臨床医の診察を受けてください。通常、底付きはフルイドパッド（商品番号 F119）を追加使用することで簡単に解決します。これが適切かどうかは、お近くの正規販売店にお問い合わせください。

注意：JAY2ディープ コントゥア ソリッドシート インサートまたはJ2ディープ コントゥア クッション ソリッドドロップ シート付き のご使用をおすすめします。ソリッド ドロップ シート付きは、クッションと一体型の設計で、車いすの座シートの代わりになります。J2ディープ コントゥア クッションの性能を最適化し、より良いポジショニングを促し、クッションの寿命も伸ばします。

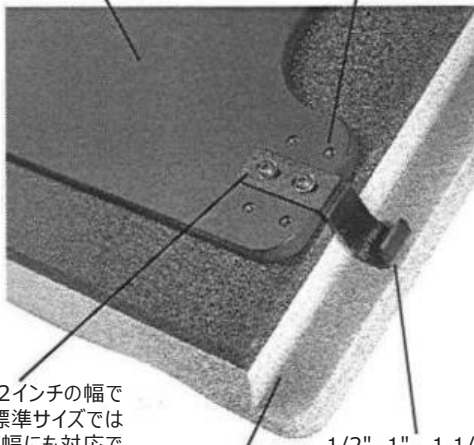


ソリッド ドロップ シートの組み立てと調整

ソリッドドロップシートの底面には、両側に5組ずつ、10個の穴が開いています。各フックには、1組の穴と並列する一列に並んだスロットが2箇所あります。プラットフォーム上で車いすシートフレームの取付金具に干渉しない最適な位置にフックを設置します。フックは4つあります。片側2箇所の取り付けが必要です。1組の穴の位置とフックのスロットの位置を合わせます。ボルトにワッシャー1枚を通し、フックのスロットに通したボルトをソリッドドロップシートに固定します。1つのフックに対し、2つのボルトが必要です。4つのフックすべてに同様の手順で行ってください。フックはすべて少し緩めておきます。シートレールフレームにソリッドシートを設置し、幅を調整します。ソリッドドロップシートを車いすから取り外す前に、可能な限り数多くのフックのボルトを締めます。（これにより合わせた位置が維持されます。）ソリッドドロップシートを取り外し、ボルトを締めフックを固定してください。

強固なプラットフォームが
水平な座面を実現

ほとんどの車椅子のフレームに対応
可能な5箇所へのフック取り付け位置



各フックは1/2インチの幅で
調整可能。標準サイズでは
ない車いすの幅にも対応で
きます。

クッションは、
1 1/2インチまで下げら
れる切り込みがあります。

1/2", 1", 1 1/2" のドロップ
フックを使用すると座面高が変
更できます。

フックの固定金具とストッパー

これで固定金具を車いすのレールに取り付けられる準備が整いました。固定フック2つを、車いすシートレール後方に向けてはめ込みます。

下で示している通り、後方フックはこの下をスライドします。これにより車いすからクッションが誤って外れることを防ぎます。フックのストッパーを車いすシートレール前方に向けてはめ込みます。ストッパーの後ろで前方フックが留まり、クッションが前へずれることを防ぎます。

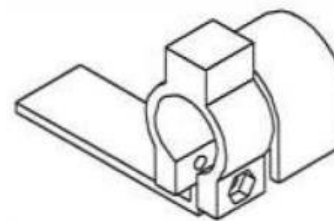
固定金具とストッパーは、付属のナットとボルトを使用し車いすシートレールにしっかりと固定してください。ボルトの頭を車いすの外側へ向けます。

注意：長さ 8-32 ボルトが3本入っています。必要以上に長いボルトを使用すると、シートの着脱の際に干渉する場合があります。

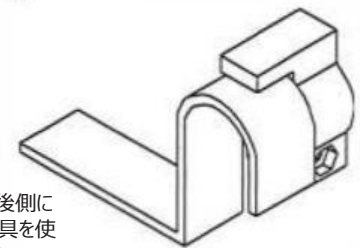
使用事例：

- ストッパーや固定金具を、7/8インチ チューブに取付ける場合は、8-32 x 3/4インチを使用してください。
- ストッパーや固定金具を、1インチ チューブに取付ける場合は、8-32 x 1インチを使用してください。
- ストッパーや固定金具を、1インチ チューブに「リブナット」ネジ インサートで取付ける場合は、8-32 x 1-1/4インチを使用してください。クッションの取付けは、後方フックを後方フック固定金具の下にスライドさせ、前方フックをフックストッパーの後ろにはめ込みます。

注意：車いす側の金具と干渉し、フック固定金具またはストッパーが取付けられない場合は、ブラケットとフック設置場所を変更する必要があります。



片方のフロントフックの1/4 " 前方にフックストッパーを使用します。



後方フックの後側にフック固定金具を使用してください

長さ調整

シート奥行きを長くしたい場合は、ソリッド ドロップ シートを車いすのバックポストより1インチ（2cm）前に設置します。もし前方フックがシートレール前端より1インチ（2cm）に満たない場合は、前方フックを取り 外し、真後ろの別の場所に移動させてください（イラスト参照）。

設置のポイント：

ソリッドドロップシートの車いすへの取り付け位置を決めた後で、フックが車いす専用の金具に干渉することがあります。その場合は、その金具のフックを別の場所に移動してください。

簡単なお手入れとお掃除

カバーを外して裏返しにします。ぬるま湯を使って洗濯機で洗い、乾燥機の低温で乾かしてください。工業用乾燥機は使用しないでください。スチーム加圧滅菌しないでください。ぬるま湯で拭いてフルイド パッドをきれいにし、タオルで乾かします。水に浸けしないでください。パッドの上部にある通気孔から水がフォームに吸収されることがあります。拭いてフォームベースの汚れを落とし、タオルで乾かします。

注意：洗濯のためにカバーをクッションから外した際には、フルイドパッドとフォームベースに異常な摩耗がないかを確認してください。フルイドの硬さや質が均一かどうか確認してください。硬さ等が均一でない場合は、パッドを元の硬さに揉んで戻すか、サンライズメディカルのJay カスタマーサービス（0480-31-6480）にご連絡ください。

J2 ディープ コントア クッションお手入れ後の再組み立て

「簡単なお手入れ方法」に記載されているお手入れ方法に従って、お手入れ後に以下のように組み立てます。フルイドパッドをフォームベースに取り付けます。後方 3箇所 Velcro®（ベルクロ）を最初に取り付け、次に前方2箇所の Velcro®（ベルクロ）を取り付けます。素材 I.D.タグがバックサポート側に来るようにカバーを再び被せます。必要に応じて、ソリッド・ドロップ・シートの4つのフックも再度取り付けます。

JAY® J2ディープ コントウア クッションの保証

JAYフルイドクッションは、最高のパフォーマンスを提供するために、1つ1つ丁寧に検品され、テストされています。JAYフルイドクッションは、通常の使用状態であれば、購入日から24ヶ月間、素材や製造上の欠陥がないことが保証されています。最初の購入日から24ヶ月以内に、材料または製造上の欠陥が生じた場合、サンライズメディカル社は任意で、無償で修理または交換いたします。パンク、破れ、焼け焦げ、取り外し可能なクッションカバーには、この保証は適用されません。申請や修理は、最寄りの正規代理店を通じて行ってください。ここに記載されている明示の保証を除き、商品適格性の黙示の保証、特定の目的のための適合性の保証を含む、その他すべての保証は除外されます。また、本書の表面に記載されている以上の保証はありません。ここに記載されている明示の保証の違反に対する救済は、商品の修理または交換に限られます。いかなる場合も、保証の不履行に対する損害賠償は、結果的損害を含み、または販売された不適合商品の価格を超えないものとします。

JAY フロー フルイド パッド

適切な適合や使用方法については、医療従事者に相談し、以下の記述をよく読んでください。

フルイド パッドの指針

臨床医、認定リハビリ専門家、またはサンライズメディカルの認定サプライヤーが、フルイド量が不適切であると判断した場合、または最初の購入者に不適切と判断した場合は、サンライズメディカルでは、製品の保証期間中、パッドを無料で交換いたします。申請は、サンライズメディカルの正規販売店を通して行ってください。

- このクッションの中のフルイドは、時間の経過とともに体積が減少することがあります。
- クッション内のフルイド量が少なくなると、クッションが底付きすることがあります。
- 月に一度、定期的な清掃と点検の際に、クッションが底付きしていないか（保証書内 使用とお手入れガイドの「底付きのチェック」の説明を参照）、フルイドの硬さや質が均一かどうか確認してください。もしあがる部分だけが固くなってしまった場合は、元の固さに戻すようにフルイドを揉んでください。
- 底付きが発生した場合は、クッションの使用を中止し、医療従事者に連絡してください。ご不明な点がございましたら、サンライズメディカルカスタマーサービス（0480-31-6480）までお問い合わせください。

お客様は、重大な故障に対する交換または返金、およびその他の予測可能な損失または損害に対する補償を受けることができます。また、お客様は、商品が許容可能な品質を満たさない場合、およびその不具合が重大な不具合に相当しない場合、商品の修理または交換を受ける権利を有します。本保証によって得られるお客様の利益は、本保証に関連する商品に関する法律に基づくお客様のその他の権利および救済手段に追加されるものです。

今後のために、ここにシリアル番号を記録してください：



本製品は、「医療機器指令」93/42/EEC
に準拠して製造されています。



SUNRISE
MEDICAL®

サンライズメディカルジャパン株式会社

〒349-1145 埼玉県加須市間口4-5-6 番地1

TEL : 0480-31-6480 Email: info@sunrisemedical.jp